

vCloud Director 9.7.0.3 for Service Providers リリースノート

vCloud Director 9.7.0.3 for Service Providers | 2019 年 9 月 5 日 | ビルド 14535248 (インストール済みビルド 14534864)

このリリースノートの追加事項や更新事項を確認してください。

リリースノートの概要

このリリースノートには、次のトピックが含まれています。

- [新機能](#)
- [システム要件とインストール](#)
- [ドキュメント](#)
- [vCloud Director 9.7.x for Service Providers の以前のリリース](#)
- [解決した問題](#)
- [既知の問題](#)

新機能

vCloud Director 9.7.0.3 for Service Providers Express Patch リリースでは、バグを修正し、vCloud Director アプライアンスの基本 OS および vCloud Director のオープンソースコンポーネントをアップデートします。

システム要件とインストール

システム要件とインストール手順の詳細については、[vCloud Director 9.7 for Service Providers リリースノート](#)を参照してください。

ドキュメント

製品の完全なドキュメントセットを参照するには、[VMware vCloud Director for Service Providers ドキュメント](#)にアクセスしてください。

vCloud Director 9.7.x for Service Providers の以前のリリース

[vCloud Director 9.7 for Service Providers リリース ノート](#)

[vCloud Director 9.7.0.1 for Service Providers リリース ノート](#)

[vCloud Director 9.7.0.2 for Service Providers リリース ノート](#)

解決した問題

- **NEW:** vCloud Director テナント ポータルで組織 VDC ネットワークを含むリストを表示すると、タイムアウトになる
vCloud Director テナント ポータルで [ネットワーク] > [ネットワーク] の順に移動した場合に、組織 VDC ネットワークを含むリストを表示すると、タイムアウトで失敗することがあります。
- **NEW:** Microsoft SQL データベースの外部 PostgreSQL データベースへの移行が失敗する
Microsoft SQL データベースを外部 PostgreSQL データベースに移行する場合、セル管理ツールの dbmigrate サブコマンドを実行すると、次のようなエラーが発生します。

...ソース データベースからテーブル [activity_partition_0] のエントリを取得できません。
...ソース データベースからテーブル [activity_partition_31] のエントリを取得できません。
...ソース データベースからテーブル [activity_partition_10] のエントリを取得できません。
- **NEW:** NSX Manager のパフォーマンスが低下する
Edge Gateway で操作を実行するときに、CPU とメモリの使用量が過剰になるために NSX Manager のパフォーマンスが低下します。
- **NEW:** vCloud Director テナント ポータルの [ネットワークを vApp に追加] ページに既存の組織 VDC ネットワークの一部が表示されない
vCloud Director テナント ポータルで、組織 VDC ネットワークを vApp に割り当てようとする
と、使用可能な VDC ネットワークのリストに、共有されているものが表示されず、複数のクラスタによってバックアップされているプロバイダ VDC が使用されます。
- **NEW:** vCloud Director テナント ポータルに既存の組織 VDC ネットワークの操作ステータスが
表示されない

vCloud Director テナント ポータルで [ネットワーク] > [ネットワーク] に移動すると、組織 VDC ネットワークの一部に操作ステータスが表示されません。

- **NEW:** vCloud Director アプライアンスのログ ファイルが大量のストレージ容量を使用する
auth.log の自動ログ ローテーションが設定されていない場合、vCloud Director アプライアンスには、「ルート パーティションに十分な空きディスク容量がありません」というエラーが表示されます。
- **NEW:** 稼働中の既存の組織 VDC (仮想データセンター) ネットワークの状態が、vCloud Director テナント ポータルで稼働していないと表示される
vCloud Director のバージョンを 9.7.0.1 または 9.7.0.2 にアップグレードし、過去 1 か月の間に更新していない組織 VDC ネットワークがある場合、ネットワークの稼働状態は緑色ではなく赤色になります。

- **vCloud Director アプライアンスの展開中に、指定された OVF パラメータを使用して固定ルートを設定すると失敗する**
vCloud Director アプライアンスの展開中に、指定された OVF パラメータを使用して固定ルートを設定すると失敗します。アクセス不能なシステム ディレクトリに関連したエラー メッセージが、vcd-ova-netconfig ログ ファイルに記録されます。

```
# cat /opt/vmware/var/log/vcd/networkconfig.log  
find: './proc/852': No such file or directory  
find: './proc/853': No such file or directory  
find: './proc/854': No such file or directory
```

- **プロバイダ仮想データセンター (VDC) にバックアップされたマルチクラスタ環境で、共有ネットワークが重複ネットワークのように表示される**
プロバイダ VDC にバックアップされたマルチクラスタ環境を構成して組織 VDC ネットワークに移動すると、共有されている組織 VDC ネットワークが重複しているように表示されます。
- **Edge が出力方向ポイントとして使用されている場合、追加の外部ネットワークを同じ Edge Gateway に接続できない**
データセンター グループまたはストレッチ ネットワークで特定の Edge Gateway が出力方向ポイントとしてすでに使用されている場合は、追加の外部ネットワークを接続できず、エラー メッセージが表示されます。

vNIC インデックスは一意にする必要があります。複数の vNIC に同じインデックス 0 が設定されています。

- **vApp の作成者および vApp ユーザーは、vCloud Director テナント ポータルで経路指定された vApp ネットワークを編集できない**
vApp の作成者または vApp ユーザーが vCloud Director テナント ポータルで [マイ クラウド] > [vApp] に移動し、vApp を選択して [開く] をクリックし、[ネットワーク] タブで vApp ネットワークのプロパティに移動したとします。この場合に、vApp の作成者または vApp ユーザーが経

路指定された選択済みの vApp ネットワークの設定を変更しようとする、 「HTTP 400 不正な要求」というエラーメッセージが表示されます。

- **名前、カタログ、所有者のいずれかを基準として vApp テンプレートを検索すると失敗する**
vCloud Director テナント ポータルの [ライブラリ] > [vApp テンプレート] で名前、カタログ、または所有者を基準として vApp テンプレートをフィルタリングしようとする、 「HTTP 400 不正な要求」というエラーメッセージが表示されて検索クエリが失敗します。
- **仮想ネットワーク アダプタ タイプをフレキシブルにして、新しい仮想マシンを作成すると、REST API の応答で正しく表示されない**
仮想ネットワーク アダプタ タイプをフレキシブルにして、新しい仮想マシンを作成すると、REST API の応答で PCNet32 と表示されます。
- **HTML ユーザー インターフェイスで NSX-T でバックアップされた組織 VDC を作成する際に、NSX-V でバックアップされたネットワーク プールも使用できる**
NSX-V と NSX-T が共存する vCloud Director 環境の vCloud Director テナント ポータルで、NSX-T インスタンスによってバックアップされる組織 VDC を作成すると、NSX-V によってバックアップされるネットワーク プールも選択できるようになります。
- **ストレージ ポリシーを更新すると、vCenter Server リソース プールから vCloud Director にインポートされた仮想マシンが無効な状態であると表示される**
vCenter Server リソース プールから vCloud Director に仮想マシンをインポートしたとします。この場合に、インポートされた仮想マシンのストレージ ポリシーを更新すると、vSphere Client の [ホストおよびクラスタ] ドロップダウン メニューの下に仮想マシンのステータスが「無効」と表示されます。
- **[仮想サーバの編集] メニューの IP アドレス リストが空になる**
Edge Gateway のロード バランサに仮想サーバを追加したとします。この場合に、仮想サーバの設定を編集しようとする、 [IP アドレスの選択] ウィザードの [IP アドレス] リストが空になります。
- **vSphere Client で、仮想サーバにカスタム IP アドレスを割り当てることができない**
Edge Gateway に仮想サーバを追加しようとする、 IPv6 アドレスを使用する事前構成済みの細分割り当てされたプールで選択できるのがプライマリ IPv6 のみになります。
- **テンプレートから新規に作成された仮想マシンにコンピュータ名を割り当てることができない**
テンプレートからスタンドアロン仮想マシンを作成すると、割り当てられた仮想マシンは、入力した名前ではなく、デフォルトのテンプレート名を使用します。

- **SAML 認証を使用して vCloud Director Web コンソールにログインすると、URL が誤って解決される**
SAML 認証を使用して vCloud Director Web コンソールにログインしようとする、解決された URL は provider ではなく ccloud を参照します。
- **仮想マシンに新しく追加されたネットワーク インターフェイスが接続されない**
vCloud Director ポータルで仮想マシンに新しいネットワーク インターフェイスを追加した場合、NIC の **[接続中]** チェックボックスはデフォルトで接続されていない状態になります。ネットワークに接続されるように新しい NIC を設定するには、**[接続中]** チェックボックスを手動でオンにする必要があります。
- **vCenter Server と vCloud Director 間の同期が完了するまでに非常に長い時間がかかる場合がある**
vCloud Director Web コンソールで、[システム]> [vCenter] リストに移動し、vCenter Server を右クリックし、**[再接続]** を選択して、vCenter Server を vCloud Director に再接続します。再接続が完了するまでに非常に長い時間がかかる場合があります。
- **vCloud Director Web コンソールで、Edge Gateway に IP プールを細分割り当てできない**
vCloud Director Web コンソールで、[Edge ゲートウェイ]> [プロパティ]> [IP プールの細分割り当て] に移動して、詳細 Edge Gateway に IP アドレスを細分割り当てしようとする、
「NullPointerException」メッセージが表示されます。
- **2つの組織 VDC Edge ゲートウェイ間で構成されている IPSec VPN サービスを編集すると、IPSec VPN 設定から認証局 (CA) 証明書が削除されます。**
証明書認証が有効になっている IPSec 構成を編集すると、CA 証明書が削除され、2つの組織 VDC Edge Gateway 間にトンネルを確立できなくなります。
- **vCloud Director Web コンソールに、組織 VDC テンプレート内のネットワーク CIDR の値が誤って表示される**
vCloud Director Web コンソールで既存の組織 VDC テンプレートを編集すると、**[組織 VDC テンプレートを編集]** ウィザードにネットワーク CIDR の値が誤って表示され、テンプレートを更新できなくなります。
- **vApp テンプレートから生成された vApp の IOPS 割り当て値が 0 になる**
vApp テンプレートを使用して新しい vApp をインスタンス化しようとする、生成された vApp には vApp テンプレートで設定された IOPS 割り当て値が割り当てられるのではなく、vCenter Server からストレージ値が取得されます。新しく作成された vApp の IOPS 値は 0 になります。
- **NSX Edge Gateway サービスを更新すると、エラーメッセージが表示されて失敗する**

vCloud Director テナント ポータルで Edge Gateway の NSX Services を編集しようとする、エラーメッセージが表示されて失敗します。

403 不可

既知の問題

- **NEW:** 2つの vCloud Director アプライアンス サイトを関連付けると、オブジェクトがサイト間で表示されない

サイトに組織、組織 VDC、vApp、仮想マシンなどのオブジェクトがある場合は、サイトの関連付けを作成したときに、サイト間でこれらのオブジェクトを表示できません。HTML 5 ユーザー インターフェイスに内部サーバ エラー メッセージが表示されます。この問題は、vCloud Director アプライアンスの /etc/hosts ファイルの内容が正しくないため、マルチサイト ファンアウト通信中に発生します。

回避策: なし

- vCloud Director テナント ポータルで共有されている直接組織 VDC ネットワークのプロパティを更新すると、仮想マシンまたは vApp で使用されていない場合には共有が解除される。仮想マシンまたは vApp で使用されている場合には更新が失敗する

vCloud Director テナント ポータルで共有されている直接組織 VDC ネットワークの共有の名前または説明を更新すると、ネットワークが共有されていて使用されていない場合は、その組織内の他の VDC で使用できなくなります。ネットワークが使用中の場合は、ネットワークが使用中であるというエラーメッセージと共に失敗します。これは、ユーザー インターフェイスが共有フラグを送信しないため、共有解除操作をトリガすることが原因で発生します。

回避策: Flex ユーザー インターフェイスを使用して、直接組織 VDC ネットワークのプロパティを更新します。

- 高可用性クラスタのスタンバイ セルをプライマリ セルに昇格すると、Nginx エラー画面が表示されることがある

アプライアンス管理ユーザー インターフェイスを使用してスタンバイ セルを新しいプライマリセルに昇格する際、プライマリ セルまたはスタンバイ セルがオフラインになっていると、ブラウザに次のエラーメッセージが表示されることがあります。 [An error occurred.Sorry, the page you are looking for is currently unavailable.Please try again later.If you are the system administrator of this resource then you should check the error log for details.Faithfully yours, nginx.]

回避策: ブラウザを更新します。

- vCloud Director Service Provider Admin Portal で SAML の ID プロバイダを使用するようにシステムを構成できない

vCloud Director Service Provider Admin Portal で SAML の ID プロバイダを使用するようにシステムを構成すると、vCloud Director Service Provider Admin Portal に再度ログインすることができません。

回避策: vCloud Director Web コンソールで、SAML の ID プロバイダを使用するようにシステムを構成します。

- **vCloud Director でレガシーの自己署名証明書を使用している場合、SDDC プロキシにアクセスできない**

vCloud Director 9.7 へのアップグレード後、SDDC プロキシに接続すると、次のエラーメッセージが表示されて失敗することがあります：検証エラー：num = 20: ローカルの発行者による証明書を取得できません。この問題は、vCloud Director 9.5 以前のセル管理ツールを使用して、自己署名証明書を生成した場合に発生します。

回避策: vCloud Director 9.7 にアップグレードしてから、自己署名証明書を再生成して更新します。

- **vCloud Director 9.7 (vCloud API v.32.0) へのアップグレード後、ブランディング OpenAPI 呼び出しを使用して追加したカスタム リンクが削除される**

vCloud API v.32.0 では、カスタム リンクに使用される UiBrandingLink というタイプは、タイプ UiBrandingMenuItem に置き換えられています。これらのタイプは、異なる要素があります。この変更は、後方互換性がありません。この結果、バージョン 31.0 以前の API 呼び出しは UiBranding オブジェクト内の customLinks の処理または設定を試行して失敗します。

回避策: API 呼び出しを新しいデータ タイプに更新します。

- **パワーオン状態にある仮想マシンのコンピューティング ポリシーを変更すると失敗することがある**

パワーオン状態にある仮想マシンのコンピューティング ポリシーを変更する際に、仮想マシングループまたは論理仮想マシングループが含まれるプロバイダ VDC コンピューティング ポリシーに新しいコンピューティング ポリシーが関連付けられていると、エラーが発生します。次のエラーメッセージが表示されます。基盤システムのエラー：

com.vmware.vim.binding.vim.fault.VmHostAffinityRuleViolation。

回避策: 仮想マシンをパワーオフしてから、操作をやり直してください。

- **Firefox で vCloud Director Service Provider Admin Portal を使用している場合に、テナント ネットワーク画面をロードできない**

Firefox で vCloud Director Service Provider Admin Portal を使用すると、組織仮想データセンターの [ファイアウォールの管理] 画面などのテナント ネットワーク画面の読み込みに失敗する

ことがあります。この問題は、Firefox ブラウザでサードパーティの Cookie をブロックするように設定していると発生します。

回避策: Firefox ブラウザで、サードパーティの Cookie を許可するように設定します。

- **vCloud Director 9.7 では、vRealize Orchestrator ワークフローの入力パラメータのリストのみがサポートされる**

vCloud Director 9.7 では、以下の vRealize Orchestrator ワークフローの入力パラメータがサポートされます。

- boolean
- sdkObject
- secureString
- number
- mimeAttachment
- properties
- date
- composite
- regex
- encryptedString
- array

回避策: なし

- **VMware vSphere Storage APIs Array Integration (VAAI) 対応 NFS アレイ上、または vSphere Virtual Volumes (VVols) 上に作成されている高速プロビジョニングされた仮想マシンを統合できない**

ネイティブ スナップショットが使用されている場合、高速プロビジョニングされた仮想マシンのインプレイス統合はサポートされません。VAAI 対応データストアおよび VVols では、ネイティブ スナップショットが常に使用されます。高速プロビジョニングされた仮想マシンがこれらのいずれかのストレージ コンテナにデプロイされている場合、その仮想マシンを統合することはできません。

回避策: "VAAI 対応 NFS または VVols を使用する組織仮想データセンターで高速プロビジョニングを有効にしてはいけません。"VAAI または VVol のデータストアにスナップショットを持つ仮想マシンを統合するには、その仮想マシンを別のストレージ コンテナに再配置します。

- **vCloud Director テナント ポータルから組織 VDC ネットワークを削除できない**

仮想マシンに接続された vApp に組織 VDC ネットワークが割り当てられている場合、vCloud Director テナント ポータルから組織 VDC ネットワークを削除しようとする、「このネットワークは使用中です」というエラー メッセージが表示されて失敗します。

回避策: 組織 VDC ネットワークを削除するには、次の手順を実行します。

1. vCloud Director Web コンソールに管理者としてログインします。

2. [システム]>[組織]の順に移動して、組織名を選択します。

組織に関連付けられているすべての vApp を含むウィンドウが開きます。

3. 組織 VDC の vApp を選択して、[ネットワーク] タブに移動します。

4. 削除する組織 VDC ネットワークを右クリックして、**[削除]** を選択します。

5. 削除を完了するには、**[適用]** をクリックします。

- **vCloud Director テナント ポータルを使用して非アフィニティ ルールを作成できない**

vCloud Director テナント ポータルから非アフィニティ ルールを作成しようとすると、仮想マシンの選択リストが空であるため、ルールを仮想マシンに関連付けることができません。

回避策: 非アフィニティ ルールを作成するには、vCloud Director Web コンソールを使用します。

- **新規仮想マシンに仮想マシン ストレージ ポリシーを指定できない**

vCloud Director テナント ポータルで新しいスタンドアロン仮想マシンを作成するときにストレージ ポリシーを指定するオプションが表示されません。その結果、作成された仮想マシンは、組織 VDC のデフォルトのストレージ ポリシーを使用してデプロイされます。

回避策: 仮想マシンを作成した後に、仮想マシンのプロパティを編集して、ストレージ ポリシーを変更します。